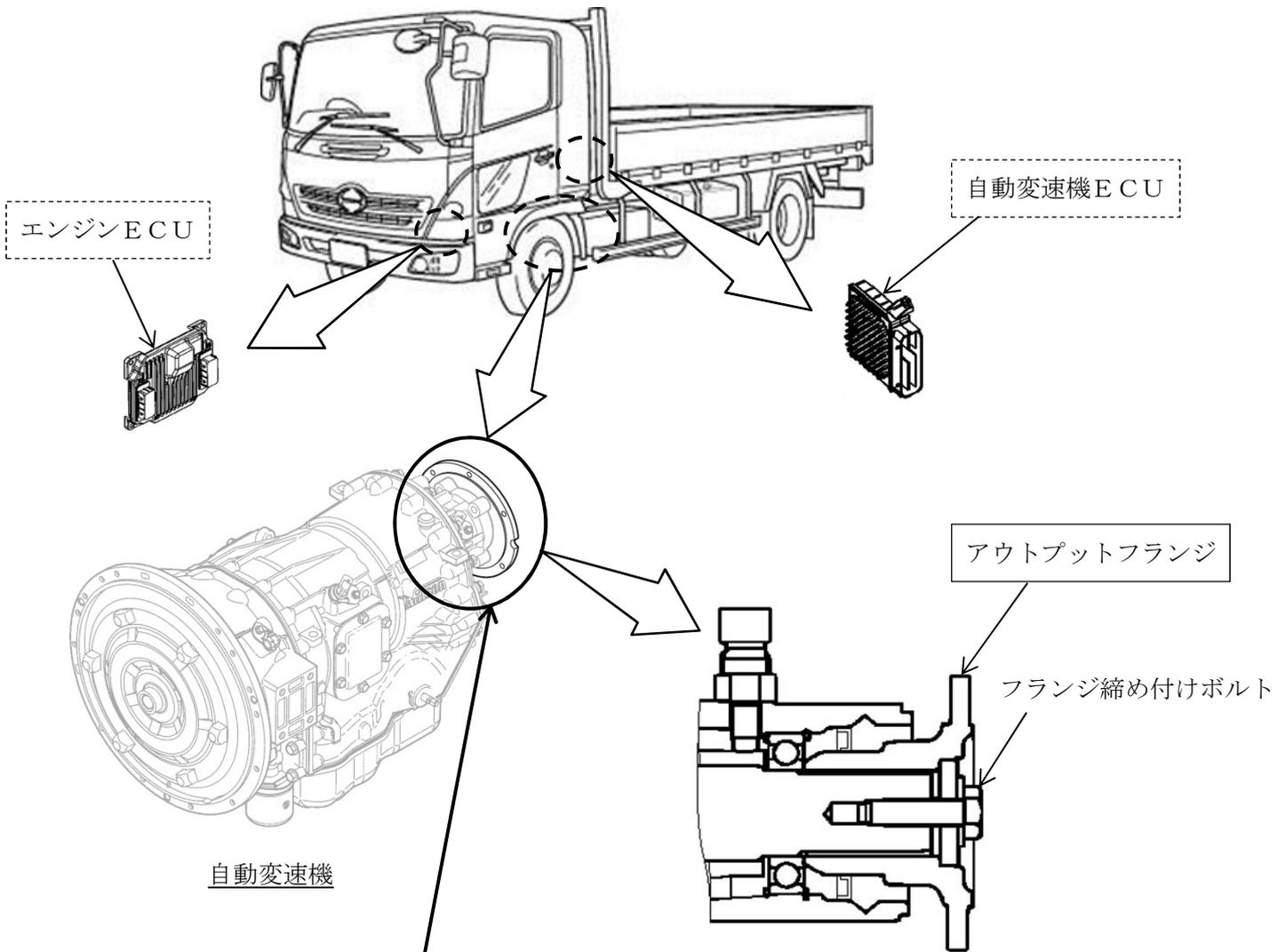


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注：□は交換する部品を示す。

注：□は制御プログラムを変更する部品を示す。

中型トラックの自動変速機において、アウトプットフランジの端面の硬度が不足しているため、走行時のエンジン共振によりフランジ端面が摩耗し、フランジ締め付けボルトが緩むことがある。そのため、自動変速機から異音やオイル漏れが発生し、最悪の場合、当該ボルトが折損してプロペラシャフトが脱落し、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、アウトプットフランジを対策品に交換するとともに、当該ボルトを適正トルクで締め付ける。併せて、一部の車両にあっては、エンジン制御プログラムまたは、エンジン制御、自動変速機制御プログラムを変更する。

識別：改善済車両にはネームプレートに黄色ペイントを塗布する。